

放射線科

■GIO :

将来の専攻科に関わらず、放射線学的検査法や治療法の適切な選択や評価ができるようになるために、画像診断や IVR(Interventional Radiology)の基本的な考え方や方法を習得する。

■SBOs :

1. 画像の読影に際し、自己の疑問点を明らかにできる。
2. CT/MRI 読影レポートを作成する。
3. 各種 IVR の適応、合併症を理解する。
4. IVR の基本操作のうち、局所麻酔、セルジンガー法による脈管穿刺と圧迫止血、チューブの皮膚固定ができる。
5. 手技の際、患者の心理状態に配慮し適宜コミュニケーションをとることができる。
6. 腹部超音波検査を行うことができる。

■LS :

1. “On the job training”。
2. 画像 viewer で各種画像を読影する。
3. 画像診断室の書籍やインターネットを有効に利用する。
4. 学習カンファレンスや学会・研究会に参加する。
5. 英文論文を読み、内容を発表する。
6. 指導医によるミニレクチャー

【週間予定表】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	腹部エコー	腹部エコー	胃透視 注腸	腹部エコー	読影	
午後	読影 神経内科 カンファレンス	血管造影 呼吸器 カンファレンス	読影 消化器 カンファレンス	血管造影	読影 循環器 カンファレンス	

■Ev :

1. On the job。
2. 作成した画像診断レポートの指導医によるチェック。
3. 腹部超音波検査マニュアルを作成し提出する。